

阪神電車防災通信 No.12

～自然災害に強い沿線づくりを目指して～

ゆめ・まちチャレンジ隊2026

「阪神電車 尼崎車庫に行こう！」

にて、

防災関係の取組み

を紹介



2026年8月21日（金）、阪神電気鉄道株式会社 車両部では、阪急阪神ホールディングスグループによる小学生を対象とした体験プログラム「阪急阪神 未来のゆめ・まちプロジェクトPresents ゆめ・まちチャレンジ隊2026」の一環として実施した「阪神電車 尼崎車庫に行こう！」において、**阪神電車の安全運行を支える仕組みや、防災に関する取組み**についてスライドを用いた説明を行いました。

本プログラムに参加された小学生とその保護者の方に向けて、**乗車中に地震が発生した際の行動として「乗務員さんや駅員さんの指示に従う」ことや「よく使う駅の避難経路を日頃から確認しておく」**ことなど、命を守るための大切な行動をお伝えしました。

阪神電気鉄道は、1995年の阪神・淡路大震災で被災した企業として、「自然災害に強い沿線づくり」を目指し、これからも沿線の皆様とともに防災・減災の取組みを推進してまいります。

これまでの「阪神電車防災通信」は
こちらよりご覧ください

<https://hanshin.box.com/s/fb0itmffcrz00ph9h40ida3oufkp5jt>



阪神 安全報告書 検索

こちらからご覧ください。
<https://www.hanshin.co.jp/safety/report/>

